

令和4年3月18日 県政記者クラブ・岐阜経済記者クラブ配付資料			
※3月18日（金曜日）午前11時00分から岐阜経済記者クラブにてプレス発表を行います。			
担当課	担当	担当者	連絡先
(公財)岐阜県産業経済振興センター	調査広報担当	瀧 真ゆみ	058-277-1085

2. 景況アンケート調査結果

概況: 景況感は、製造業、非製造業ともに、大幅に低下した。

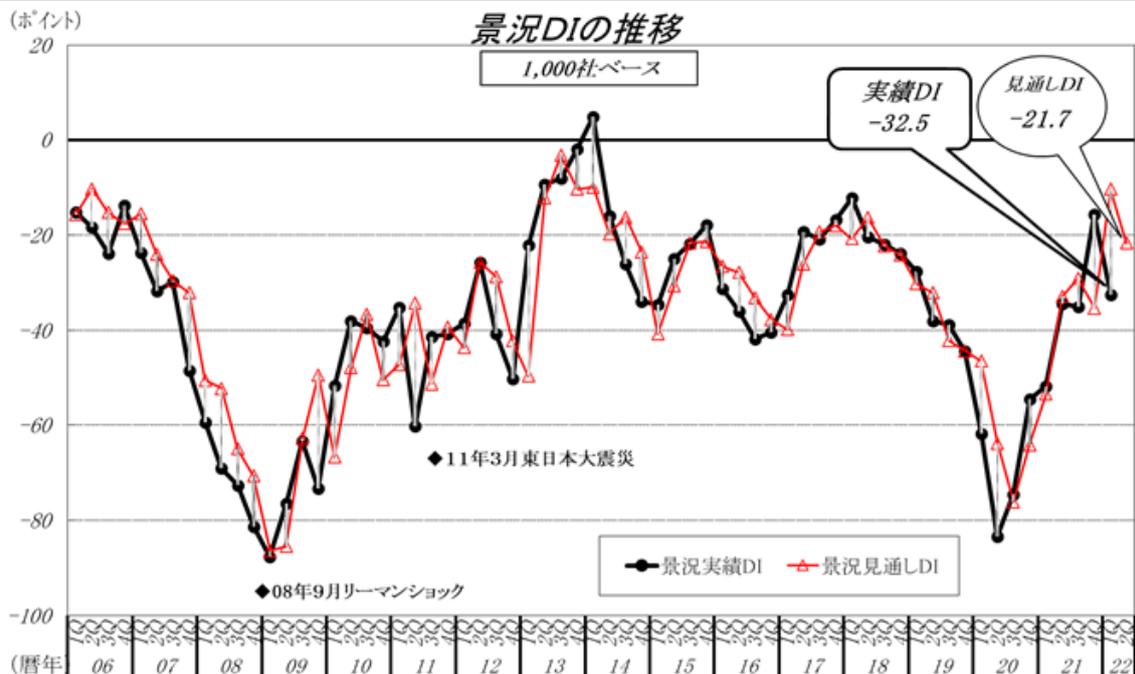
来期は上昇となる見通しであるが、先行きに不透明感がある。

【2022年 1 - 3月期実績】

- 景況DIは2期ぶりに低下
- 売上高DIは2期ぶりに低下、輸出向け売上高DIは2期連続の低下
- 生産量DIは2期連続の低下、受注量DIは2期ぶりに低下、在庫量DIは4期ぶりに低下
- 製品販売価格DIは7期連続の上昇、原材料仕入価格DIは7期連続の上昇（悪化）、採算DIは3期連続の低下
- 資金繰りDIは2期ぶりに悪化、借入れ難易感DIは2期ぶりに悪化
- 設備投資実施は3期ぶりに低下、設備投資意欲DIは7期ぶりに低下
- 雇用状況DIは3期連続で「不足感」が拡大（原数値：マイナス31.6）

【2022年 4 - 6月期見通し】

- 景況DIは製造業、非製造業ともに上昇の見通し



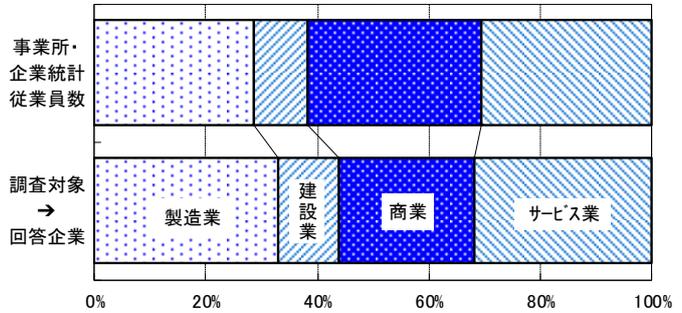
調査概要

調査機関	(公財)岐阜県産業経済振興センター
調査時点	2022年3月1日
対象	岐阜県内企業経営者
サンプル数	1000
有効回答数	606
有効回答率	60.6%

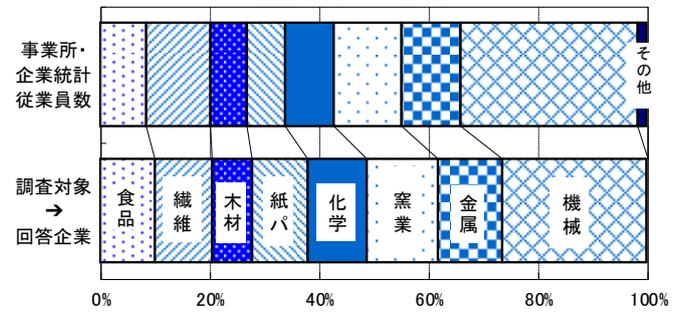
1 業種別

区分	調査サンプル		事業所・企業統計		
	回答件数	構成比 (%)	従業員数	構成比 (%)	
2区分	合計	606	100.0	886,041	100.0
	製造業	220	36.3	253,924	28.7
	非製造業	386	63.7	632,117	71.3
4区分	合計	606	100.0	886,041	100.0
	製造業	220	36.3	253,924	28.7
	建設業	64	10.6	84,396	9.5
	商業	134	22.1	277,851	31.4
	サービス業	188	31.0	269,870	30.5
業種別	合計	606	100.0	886,041	100.0
	食品	21	3.5	21,461	2.4
	繊維・衣服	24	4.0	29,408	3.3
	木材・家具	11	1.8	17,018	1.9
	紙・パルプ・印刷	20	3.3	17,808	2.0
	化学・プラスチック	21	3.5	22,862	2.6
	窯業土石	28	4.6	31,402	3.5
	金属製品	33	5.4	26,907	3.0
	機械	62	10.2	82,461	9.3
	その他	0	-	4,597	0.5
	建設	64	10.6	84,396	9.5
	運輸・通信	34	5.6	44,569	5.0
	卸売	45	7.4	59,752	6.7
	小売	74	12.2	148,115	16.7
	飲食店	16	2.6	69,984	7.9
サービス	153	25.2	225,301	25.4	

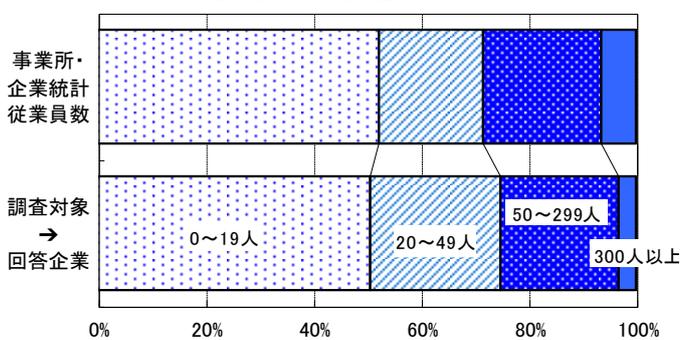
業種別構成比



業種別構成比(製造業)



従業員数規模別構成比



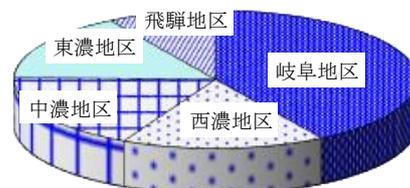
2 従業員数規模別

区分	調査サンプル		事業所・企業統計	
	回答件数	構成比 (%)	従業員数	構成比 (%)
合計	606	100.0	886,041	100.0
0~19人	304	50.2	462,410	52.2
20~49人	151	24.9	170,399	19.2
50~299人	129	21.3	196,045	22.1
300人以上	22	3.6	57,187	6.5

3 地区別

区分	回答	構成比	従業員数	構成比
合計	606	100.0	886,041	100.0
岐阜地区	245	40.4	344,125	38.8
西濃地区	100	16.5	158,313	17.9
中濃地区	108	17.8	159,467	18.0
東濃地区	100	16.5	144,816	16.3
飛騨地区	53	8.7	79,320	9.0

回答企業の構成比(地区別)



(注) 構成比については、各区分単位で小数点以下第2位を四捨五入して求めたので、その合計が100%とならないことがある。

調査対象企業の決定方法

- 1 岐阜県「事業所・企業統計調査(平成13年)」の業種別従業員数の構成比を基準とする。
- 2 従来からの調査対象企業に加えて、新たに当センターの企業情報データベースから上記基準にて抽出した。

調査結果の概要

「岐阜県の景況調査（2022年 第1四半期）」

**概況：景況感は、製造業、非製造業ともに、大幅に低下した。
来期は上昇となる見通しであるが、先行きに不透明感がある。**

今回の調査結果の概要

景況DIは、製造業が13.2ポイント低下、非製造業が18.7ポイント低下した結果、全体で2期ぶりに16.8ポイント低下（原数値はマイナス32.5）となった。来期の見通しは、製造業で11.8ポイント、非製造業で10.5ポイント上昇し、全体では10.8ポイント上昇を予想している。

業種4区分でみると、「製造業」（▲13.2ポイント）、「建設業」（▲13.8ポイント）、「商業」（▲24.8ポイント）、「サービス業」（▲15.9ポイント）すべてで低下となった。

製造業を業種別にみると、「窯業土石」（3.6ポイント）は上昇、「紙・パルプ・印刷」（▲25.0ポイント）、「食品」（▲22.4ポイント）、「機械」（▲15.8ポイント）、「化学・プラスチック」（▲13.1ポイント）、「繊維・衣服」（▲12.0ポイント）、「金属製品」（▲9.1ポイント）、「木材・家具」（▲6.3ポイント）で低下した。

非製造業を業種別にみると、「飲食店」（▲80.9ポイント）、「サービス（余暇関連）」（▲43.9ポイント）が低下し、「卸売」（▲23.7ポイント）、「建設」（▲13.8ポイント）、「小売」（▲13.1ポイント）、「サービス（企業関連）」（▲11.7ポイント）、「運輸・通信」（▲9.1ポイント）で低下した。

生産活動に関わるDIでは、売上高DIは製造業、非製造業ともに低下し、製造業の輸出DIも低下した。生産量DIは製造業で低下、非製造業で上昇、受注量DIは製造業、非製造業ともに低下、在庫量DIは製造業で上昇、非製造業で低下した。

来期の見通しは、製造業では売上高DI、輸出DI、生産量DI、受注量DI、在庫量DIの全てで上昇を予想している。非製造業では売上高DIは上昇、生産量DIは低下、受注量DI、在庫量DIは上昇を予想している。

販売活動に関わるDIでは、販売価格DIは製造業、非製造業ともに上昇し、仕入価格DIは製造業、非製造業ともに上昇（悪化）した。採算DIは製造業、非製造業ともに低下した。

来期の見通しは、販売価格DIは製造業、非製造業ともに上昇、仕入価格DIは製造業、非製造業ともに低下（改善）、採算DIは製造業、非製造業ともに上昇を予想している。

資金繰りに関わるDIでは、資金繰りDIは製造業、非製造業ともに悪化、借入難易感DIも製造業、非製造業ともに悪化した。

来期の見通しは、資金繰りDIは製造業、非製造業ともに改善、借入難易感DIは製造業で改善、非製造業で悪化を予想している。

設備投資実施状況は全体で31.4%となり若干低下した。設備投資意欲DIも、製造業、非製造業ともに低下した。

来期の見通しは、設備投資実施状況は全体で31.5%とほぼ横ばい、設備投資意欲DIは製造業、非製造業ともに上昇を予想している。

雇用状況DIは、製造業で「不足感」が拡大、非製造業で縮小した。

来期の見通しは、製造業、非製造業ともに「不足感」の拡大を予想している。

雇用状況DIに関しては、原数値がマイナス31.6と人員不足の状況が継続している。

D I 別の状況

景況D Iは、製造業で13.2ポイント、非製造業で18.7ポイント低下し、全体で16.8ポイント低下と2期ぶりに低下した。製造業では「窯業土石」(3.6ポイント)で上昇、「紙・パルプ・印刷」(▲25.0ポイント)、「食品」(▲22.4ポイント)、「機械」(▲15.8ポイント)、「化学・プラスチック」(▲13.1ポイント)、「繊維・衣服」(▲12.0ポイント)で大幅に低下し全体で7期ぶりの低下となった。非製造業では、「飲食店」(▲80.9ポイント)、「サービス(余暇関連)」(▲43.9ポイント)、「卸売」(▲23.7ポイント)、「建設」(▲13.8ポイント)、「小売」(▲13.1ポイント)、「サービス(企業関連)」(▲11.7ポイント)で大幅に低下した。来期は製造業が11.8ポイント、非製造業が10.5ポイント上昇し、全体で10.8ポイントの大幅な上昇を予想している。

売上高D Iは、製造業で5.6ポイント低下、非製造業は6.7ポイント低下、全体で6.5ポイント低下し2期ぶりに低下した。製造業では「機械」(6.3ポイント)で上昇、「繊維・衣服」は横ばい、「紙・パルプ・印刷」(▲19.1ポイント)、「化学・プラスチック」(▲18.7ポイント)、「窯業土石」(▲8.6ポイント)、「金属製品」(▲8.2ポイント)、「木材・家具」(▲7.7ポイント)、「食品」(▲6.2ポイント)で低下した。非製造業では「サービス(余暇関連)」(14.7ポイント)、「飲食店」(13.8ポイント)、「建設」(1.6ポイント)で上昇、「サービス(企業関連)」(▲16.0ポイント)、「小売」(▲10.6ポイント)、「運輸・通信」(▲5.6ポイント)「卸売」(▲4.0ポイント)で低下した。来期は、製造業が8.8ポイント、非製造業が5.3ポイント上昇し、全体で6.6ポイントの上昇を予想している。

輸出向け売上高D Iは、全体で7.7ポイント低下し2期連続低下した。業種別では「繊維・衣服」(5.1ポイント)で上昇、「食品」(▲47.2ポイント)、「化学・プラスチック」(▲24.0ポイント)、「紙・パルプ・印刷」(▲11.1ポイント)、「木材・家具」(▲5.0ポイント)、「窯業土石」(▲4.3ポイント)、「金属製品」(▲4.3ポイント)で低下した。来期は、全体で3.2ポイントの上昇を予想している。

生産量D Iは、製造業で2.2ポイント低下、非製造業で2.9ポイント上昇、全体で1.0ポイント低下し2期連続で低下した。製造業では「窯業土石」(3.6ポイント)、「機械」(1.0ポイント)、「金属製品」(0.7ポイント)で上昇、「化学・プラスチック」(▲14.6ポイント)、「食品」(▲9.6ポイント)、「木材・家具」(▲7.7ポイント)、「繊維・衣服」(▲0.6ポイント)、「紙・パルプ・印刷」(▲0.3ポイント)で低下した。来期は、製造業で10.1ポイント上昇、非製造業が13.3ポイント低下、全体で4.9ポイントの上昇を予想している。

受注量D Iは、製造業が7.0ポイント低下、非製造業で6.6ポイント低下、全体で7.0ポイント低下し2期ぶりに低下した。製造業では「木材・家具」(11.9ポイント)、「窯業土石」(0.1ポイント)で増加、「紙・パルプ・印刷」で横ばい、「化学・プラスチック」(▲27.7ポイント)、「食品」(▲22.5ポイント)、「機械」(▲9.4ポイント)、「繊維・衣服」(▲2.0ポイント)で低下した。非製造業では「サービス(余暇関連)」(9.2ポイント)、「建設」(3.8ポイント)で上昇、「運輸・通信」(▲16.2ポイント)、「飲食店」(▲12.5ポイント)で大幅に低下した。来期は製造業が9.2ポイント、非製造業が6.8ポイント上昇し、全体で7.7ポイントの上昇を予想している。

在庫量D Iは、製造業で3.5ポイント上昇、非製造業(サービス業を除く)で7.0ポイント低下、全体で1.6ポイント低下し4期ぶりに低下した。製造業では「窯業土石」(22.2ポイント)、「機械」(13.7ポイント)で上昇、「食品」(▲20.8ポイント)、「紙・パルプ・印刷」(▲20.0ポイント)「繊維・衣服」(▲8.5ポイント)で低下した。非製造業では「小売」(3.9ポイント)で上昇、「建設」(▲16.3ポイント)「卸売」(▲13.1ポイント)で低下した。来期は、製造業が2.0ポイント、非製造業が2.5ポイント上昇し、全体で2.2ポイントの上昇を予想している。

製品販売価格D Iは、製造業で12.1ポイント上昇、非製造業で0.9ポイント上昇、全体で4.9ポイント上昇し7期連続で上昇した。製造業では「繊維・衣服」(40.5ポイント)、「食品」(20.8ポイント)、「窯業土石」(17.9ポイント)、「機械」(12.2ポイント)、「木材・家具」(11.5ポイント)で大幅に上昇し、「金属製品」(▲2.0ポイント)で低下した。非製造業では「サービス(余暇関連)」(24.5ポイント)、「卸売」(10.6ポイント)で大幅に上昇、「飲食店」(▲21.4ポイント)、「建設」(▲12.2ポイント)で大幅に低下した。来期は、製造業が6.4ポイント、非製造業が1.3ポイント上昇し、全体で3.1ポイントの上昇を予想している。

原材料仕入価格DIは、製造業で5.0ポイント上昇(悪化)、非製造業で3.6ポイント上昇(悪化)、全体で3.9ポイント上昇(悪化)し7期連続で上昇(悪化)した。製造業では「食品」(▲28.6ポイント)、「木材・家具」(▲9.1ポイント)、「金属製品」(▲3.2ポイント)の低下(改善)、「繊維・衣服」(26.7ポイント)、「化学・プラスチック」(21.3ポイント)、「紙・パルプ・印刷」(20.5ポイント)で大幅に上昇(悪化)した。非製造業では「飲食店」(▲23.2ポイント)で低下(改善)、「運輸・通信」(19.3ポイント)、「卸売」(16.6ポイント)、「サービス(余暇関連)」(11.6ポイント)で大幅に上昇(悪化)した。来期は、製造業が5.1ポイント、非製造業が5.0ポイント低下(改善)し、全体で5.0ポイントの低下(改善)を予想している。

採算DIは、製造業で14.9ポイント低下、非製造業で6.1ポイント低下、全体で9.3ポイント低下し3期連続で低下した。製造業では「食品」(2.4ポイント)で上昇し、「化学・プラスチック」(▲31.5ポイント)、「木材・家具」(▲28.7ポイント)、「金属製品」(▲24.8ポイント)、「紙・パルプ・印刷」(▲24.1ポイント)で大幅に低下した。非製造業では「小売」(4.4ポイント)で上昇、「サービス(余暇関連)」(▲26.9ポイント)、「卸売」(▲10.3ポイント)、「運輸・通信」(▲10.0ポイント)で大幅に低下した。来期は、製造業が9.6ポイント上昇、非製造業が4.7ポイント上昇し、全体で6.5ポイントの上昇を予想している。

資金繰りDIは、製造業で5.6ポイント、非製造業で6.6ポイント悪化、全体で6.2ポイントの悪化となった。製造業では「窯業土石」(14.9ポイント)で改善し、「食品」(▲23.8ポイント)、「木材・家具」(▲18.2ポイント)、「繊維・衣服」(▲13.0ポイント)、「金属製品」(▲9.4ポイント)、「化学・プラスチック」(▲7.6ポイント)で悪化した。非製造業では「運輸・通信」(5.1ポイント)で改善、「サービス(余暇関連)」(▲42.7ポイント)、「飲食店」(▲28.5ポイント)、「卸売」(▲19.6ポイント)で大幅に悪化した。来期は、製造業が3.6ポイント、非製造業が1.1ポイント改善し、全体で2.0ポイントの改善を予想している。

借入れ難易感DIは、製造業で0.9ポイント、非製造業で4.7ポイント悪化、全体で3.4ポイントの2期ぶりの悪化となった。製造業では、「窯業土石」(18.5ポイント)で大幅に改善し、「食品」(▲18.1ポイント)、「繊維・衣服」(▲12.5ポイント)で大幅に悪化した。非製造業では「卸売」(4.7ポイント)、「運輸・通信」(3.0ポイント)で改善し、「飲食店」(▲34.8ポイント)、「サービス(企業関連)」(▲6.2ポイント)、「小売」(▲3.0ポイント)「サービス(余暇関連)」(▲1.8ポイント)で悪化した。来期は、製造業が0.4ポイント改善、非製造業が7.1ポイント悪化し、全体で4.3ポイントの悪化を予想している。

設備投資実施(%)は、製造業で2.2ポイント上昇、非製造業で1.9ポイント低下、全体で0.5ポイント低下し3期ぶりに低下した。製造業では「食品」(16.2ポイント)で上昇し、「化学・プラスチック」(▲21.0ポイント)、「窯業土石」(▲10.7ポイント)で低下した。非製造業では「運輸・通信」(5.8ポイント)「飲食店」(1.8ポイント)、「建設」(1.6ポイント)で上昇し、「卸売」(▲11.6ポイント)で低下した。来期は、製造業が2.0ポイント上昇、非製造業が0.7ポイント低下し、全体で0.1ポイントとほぼ横ばいを予想している。

設備投資意欲DIは、製造業で3.1ポイント、非製造業で13.6ポイント低下、全体で9.9ポイント7期ぶりに低下した。製造業では「窯業土石」(14.2ポイント)、「繊維・衣服」(6.8ポイント)で上昇し、「化学・プラスチック」(▲28.1ポイント)、「食品」(▲19.0ポイント)で低下した。非製造業では「運輸・通信」(1.6ポイント)で上昇、「飲食店」(▲32.4ポイント)、「サービス(余暇関連)」(▲32.0ポイント)、「建設」(▲20.7ポイント)、「サービス(企業関連)」(▲13.1ポイント)で低下した。来期は、製造業が0.8ポイント、非製造業が5.2ポイント上昇し、全体で3.6ポイントの上昇を予想している。

雇用状況DIは、製造業で7.4ポイント低下、非製造業で3.1ポイント上昇、全体で0.8ポイント低下し3期連続で「不足感」が拡大した。製造業では「食品」(▲19.4ポイント)、「繊維・衣服」(▲19.2ポイント)、「化学・プラスチック」(▲15.5ポイント)、「木材・家具」(▲13.3ポイント)、「紙・パルプ・印刷」(▲11.3ポイント)で大幅に「不足感」が拡大した。非製造業では「サービス(余暇関連)」(23.2ポイント)で大幅に「不足感」が縮小した。来期は、製造業が3.7ポイント、非製造業が1.0ポイント低下、全体で2.0ポイント低下し、「不足感」の拡大を予想している。

回答企業の主なコメント

■ 売上高、生産量、採算、設備投資等の増減理由

《製造業》

1. 原材料・電気・燃料代の高騰及び薬価下落による採算の大幅悪化。
＜岐阜 医薬品製剤製造業＞
2. 受注は例年並みに戻り、以降増えそうな感覚はあるが部品の調達が間に合わない。仕入れが入らない状況の中受注後の仕入れ値上がりが痛い。
＜飛騨 木材加工機械製造業＞
3. 燃料費の高騰とそれに伴う薬品、包装材料費の値上げで製造原価の大幅な上昇で採算が悪化した。そのため来期（2022年4月）より販売価格の修正に取り組む。
＜中濃 製紙業＞
4. 原油価格の高騰と円安によって、原材料の仕入れ価格が昨年5月から4～5回にわたって段階的に上昇しており、今後もさらに上昇する見込みだが、価格転嫁できない状況であり、収益に影響を及ぼしている。
＜岐阜 プラスチック製容器製造業＞

《建設業》

1. 資材の高騰により受注困難になる恐れがある。
＜岐阜 建築工事業＞
2. 昨年10月の税制改正以降の新規受注が減少している。
＜岐阜 木造建築工事業＞
3. 新型コロナウイルスによる現場作業への影響が大。暫くの間感染状況の様子を見る。
＜岐阜 建設業＞
4. 半導体不足により住宅設備機器商品の納入遅れ、入荷見込みの立たない物があり、工事の引き渡しに影響が生じ始めている。
＜西濃 建設工事業＞

《商業》

1. 自動車は2022年上期も停滞感あるが、建設機械・工作機・産業機械・環境保全機器等が増産。
＜岐阜 軸受販売業＞
2. 土木業界は、今まで割と影響が少なかったが、ここに来て原材料の高騰や一部商品の納期遅れが開始された。また、労働者の高齢化が進み、退職されると働き手が不足する。今後この業界の成長を考えると、温暖化や地震など災害が起こった時に地域をより早く復興できるか大変心配している。
＜中濃 土木資材卸売業＞
3. スーパーマーケットにはコロナの影響は好影響。まとめ買いの習慣化により買物頻度の減少による客数の減少は継続するが、売上、客単価は上昇傾向。一時的に伸びたDIYや、バーベキュー用品等の伸びは鈍化。建築資材、化成肥料などの品不足による仕入れ困難傾向により、まとめ仕入による在庫過多が春頃まで続く見込み。燃料の価格高騰により売上は伸びるが利幅は薄く、利益は減少影響。
＜東濃 百貨店、総合スーパー＞

《サービス業》

1. 2年前のコロナに比べれば影響は少ない。
＜中濃 一般貨物自動車運送業＞
2. 値上げ交渉を進めているが、人件費の上昇や材料等仕入価格の上昇に追いついていないのが現状である。その為に暫くは採算が悪化すると思われる。
＜岐阜 ビルメンテナンス業＞
3. 電子部品（IC・コネクタ）の入荷が全然ない。発注しても1年以上先の納期予定を言われる状況。
＜岐阜 受託開発ソフトウェア業、組込みソフトウェア業、ソフト・ハードウェア製作＞

■ 業界の新しい動きや課題・見通しなど

《製造業》

1. 金型部品の精度が大変厳しくなった。コストから計算すればワイヤーカット加工であれば何回も廻りて精度を保つ必要がある。コストもかかり、今まで以上に経費も掛かり高精度機も考えなくてはならなくなり設備も必要と思っている。 <東濃 プレス金型製造業>
2. 航空機業界まだ低迷するため、今しばらく販路開拓にて新規事業展開等の支援をお願いしたい。 <中濃 輸送用機器製造業>
3. 部材の納品が遅延しており、受注確保できても生産することができない状況にある。 <岐阜 開閉装置・配電盤・制御装置製造業>
4. EV化、環境への影響を考慮した経営を進める必要あり。 <西濃 輸送用機器製造業>
5. 業界全体の段ボール生産量は引き続き堅調な動きが続くものと思われる。 <東濃 段ボール製造業>

《建設業》

1. 従業員の給与UPにおいて税制優遇や入札時の加点ポイント付与につき、給与待遇が良くなる企業が増加すると思われる。コロナ禍継続につき、民間の設備投資に期待できないし、公共予算の増加も期待できない。 <東濃 総合工事業>
2. 相変わらず木材不足と値上がりが続き、その他の部材も2~3カ月待ちの状態が今もあり仕事のやりにくさを感じる。新築工事の見積もりの値が跳ね上がる一方なのでなかなか出せなくて、お客さんに待ってもらっている状況である。 <東濃 一般土木建築工事業>
3. 職人数もかなり少なくなって、今後10年後はどうなるか心配。材料等外国生産が多く入荷不足。国内生産は限りがあり、8割くらい外国生産とのこと。 <東濃 一般電気工事業>

《商業》

1. 繁忙期以外は会社の定休日を設けるようになった。 <飛騨 農機販売 卸・小売業>
2. 斜陽産業の新聞業界では新聞本社に頼らず各販売店で活路を見出すよう経営の多角化を勧めている。既存のメディア業界全てでも同様の事が言えるのではないか。 <東濃 酒・各種食料品小売業、新聞販売業>
3. 新型コロナウイルスの感染防止や原油高騰やウクライナロシア情勢で、原材料の高騰が止まらず中小零細企業者利益を圧迫している。今後、コロナの特別融資の返済が始まるのと重なり、ますます大変厳しい状態になる。 <中濃 土木資材卸売業>
4. 業種を超えた業界再編、ドラッグストアによるスーパーマーケット子会社化など、異業種間で小売事業の再編がありうる。市場の縮小により、変化対応の難しい企業は淘汰が進む。 <東濃 百貨店、総合スーパー>

《サービス業》

1. コロナ第6波の影響はかなり深刻。2022年1月より客数減少も売り上げ減少も大。飲食店のみの助成ではなく考えて頂きたい。 <岐阜 エステティック業>
2. 事業の売却や統合が目立ちます。半導体不足やコロナの影響によるメーカー製造がおいについておらず、メーカーへ部品を発注しても、納期末定の回答。客先への納品確約ができず、検収も遅れ経営に影響がかなりある。 <岐阜 機械設計業>
3. 2024年4月から残業時間が大幅に短縮になり、どのように働くのか大変困っている。 <岐阜 一般貨物自動車運送業>

4. 景況ヒアリング調査（定点観測）

以下は、今回の景況調査に当たり、景気の変化に敏感に反応する業種について、同一企業を継続的に個別聴取方式によりヒアリングすることで、景況の変化を調査するものである。

※ 1月～3月は、「金属加工業」「人材派遣業」を予定しておりましたが、「人材派遣業」については新型コロナウイルス感染拡大の影響で未実施となりました。

4月～6月は、「製造業(工作機械)」「運送業」を予定。

■ 製造業（金型製造）

<景況感>

1. 半導体不足による取引先の生産抑制により、維持パーツの発注遅れが生じたものの、生産ラインに大きな影響はなく、前年同程度にて推移している。海外拠点では、新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、取引先への訪問も十分に行えていないが、今年の受注は順調である。
2. 設備保全で使用する油や、電力などの価格が高騰しており採算が悪化している。
3. 昨年末から電動化への移行スピードが加速している。各所で研究開発への人員確保要請がある。

<人材・雇用>

4. コロナ禍で採用活動が制限されたものの、今年度および来年度についても新規採用を実施。応募者に対する理系大卒の割合は2%程度である。派遣社員の受入れも行っているが、定着しないことが悩み。
5. 今年より、WEBでの会社説明会を実施し、学生からの評判も良い。選考については、工場見学とセットで考えるため、対面にて実施している。
6. コロナ以後、会議や集会はオンラインになったが、取引先の機密情報を扱っているため、在宅勤務は実施できない。

<課題・事業戦略等>

7. 昨年末以降、立ち消えとなっていた開発案件が再開するなど、電動化への動きが活発化しており、取引先動向の把握と協業提案が重要となる。アルミ製エンジン部品用金型の縮小は予想より早く起きており、1～2年以内に他の金属製品加工ラインへの移行が必要である。
8. 内製化は優先対応が必要であり、外製品の手の内化を進め、金型をキーとする事業の幅だしをすることで、EV車製造の時流に乗り遅れないよう、積極的に取引先へアプローチするタイミングであると考えている。
9. 脱炭素化への取組みの一環として、太陽光パネルの設置や、クリーン電力の購入を行っている。

(参考資料1)2022年3月調査 計数表

景況DI

(ポイント)

期	全業種				うち 製造業				うち 非製造業				
	好転	変わらず	悪化	DI	好転	変わらず	悪化	DI	好転	変わらず	悪化	DI	
2020	10-12	10.7	24.3	65.1	-54.4	13.8	19.6	66.7	-52.9	4.1	18.7	77.2	-55.1
2021	1-3	10.0	28.2	61.8	-51.8	12.5	29.5	58.0	-45.5	9.2	26.5	64.3	-54.9
	4-6	15.8	33.9	50.2	-34.4	23.9	31.2	45.0	-21.1	8.8	27.5	63.7	-41.6
	7-9	14.1	36.7	49.2	-35.1	24.5	37.8	37.8	-13.3	11.5	35.4	53.1	-45.0
	10-12	21.5	41.4	37.2	-15.7	29.0	37.4	33.6	-4.6	9.4	36.2	54.4	-22.3
2022	1-3	14.8	37.9	47.3	-32.5	21.5	39.3	39.3	-17.8	17.0	43.7	39.3	-41.0
	4-6	17.9	42.5	39.6	-21.7	24.2	45.6	30.2	-6.0	11.0	37.1	52.0	-30.5

2022年4-6月は見通し、その他は実績

売上高DI

(ポイント)

期	全業種				うち 製造業				うち 非製造業				
	増加	変わらず	減少	DI	増加	変わらず	減少	DI	増加	変わらず	減少	DI	
2020	10-12	11.1	20.9	67.9	-56.8	12.8	21.3	66.0	-53.2	10.4	20.8	68.9	-58.5
2021	1-3	14.1	20.2	65.7	-51.6	15.1	19.1	65.8	-50.7	13.6	20.8	65.6	-52.0
	4-6	34.5	21.6	43.9	-9.4	41.2	19.0	39.8	1.4	30.9	23.0	46.1	-15.2
	7-9	29.3	23.6	47.1	-17.8	43.9	20.6	35.4	8.5	22.6	25.0	52.4	-29.8
	10-12	31.1	26.8	42.0	-10.9	39.1	22.3	38.6	0.5	26.4	29.5	44.1	-17.7
2022	1-3	29.0	24.5	46.4	-17.4	35.9	23.0	41.0	-5.1	25.1	25.4	49.5	-24.4
	4-6	27.7	33.7	38.5	-10.8	35.2	33.3	31.5	3.7	23.5	33.9	42.6	-19.1

2022年4-6月は見通し、その他は実績

輸向け売上高DI

(ポイント)

期	輸 出 向 け				
	増加	変わらず	減少	DI	
2020	10-12	10.6	50.4	38.9	-28.3
2021	1-3	9.7	48.7	41.6	-31.9
	4-6	22.5	58.1	19.4	3.1
	7-9	22.8	58.8	18.4	4.4
	10-12	21.7	56.6	21.7	0.0
2022	1-3	15.4	61.5	23.1	-7.7
	4-6	15.0	65.4	19.5	-4.5

2022年4-6月は見通し、その他は実績

生産量DI

完成工事高

(ポイント)

期	全業種				うち 製造業				非製造業のうち 建設業のみ				
	増加	変わらず	減少	DI	増加	変わらず	減少	DI	増加	変わらず	減少	DI	
2020	10-12	13.3	25.8	60.9	-47.6	13.7	20.0	66.3	-52.6	12.1	42.4	45.5	-33.4
2021	1-3	18.3	23.3	58.4	-40.1	15.7	22.2	62.1	-46.4	26.6	26.6	46.9	-20.3
	4-6	33.1	23.5	43.3	-10.2	39.4	19.7	40.8	-1.4	14.7	34.7	50.7	-36.0
	7-9	37.8	25.5	36.7	1.1	42.6	22.6	34.7	7.9	24.6	33.3	42.0	-17.4
	10-12	34.2	25.9	39.9	-5.7	37.1	23.0	39.9	-2.8	24.6	35.4	40.0	-15.4
2022	1-3	33.2	26.9	39.9	-6.7	35.2	24.7	40.2	-5.0	26.6	34.4	39.1	-12.5
	4-6	31.4	35.4	33.2	-1.8	34.9	35.3	29.8	5.1	19.4	35.5	45.2	-25.8

2022年4-6月は見通し、その他は実績

受注量DI

(ポイント)

期	全業種				うち 製造業				うち 非製造業				
	増加	変わらず	減少	DI	増加	変わらず	減少	DI	増加	変わらず	減少	DI	
2020	10-12	10.4	29.6	60.0	-49.6	12.2	21.2	66.7	-54.5	9.5	33.8	56.7	-47.2
2021	1-3	11.5	28.7	59.8	-48.3	16.9	19.9	63.2	-46.3	8.8	33.2	58.0	-49.2
	4-6	29.1	28.5	42.4	-13.3	40.8	18.8	40.4	0.4	22.8	33.7	43.6	-20.8
	7-9	22.7	31.1	46.1	-23.4	42.0	20.2	37.8	4.2	13.8	36.2	50.0	-36.2
	10-12	25.4	34.0	40.6	-15.2	41.5	21.2	37.3	4.2	15.8	41.7	42.5	-26.7
2022	1-3	22.0	33.8	44.2	-22.2	36.6	24.1	39.4	-2.8	13.7	39.3	47.0	-33.3
	4-6	22.8	40.0	37.3	-14.5	35.6	35.2	29.2	6.4	15.4	42.7	41.9	-26.5

2022年4-6月は見通し、その他は実績

在庫量DI

(ポイント)

期	全業種				うち製造業				うち非製造業				
	増加	変わらず	減少	DI	増加	変わらず	減少	DI	増加	変わらず	減少	DI	
2020	10-12	11.9	50.5	37.6	-25.7	14.9	44.7	40.4	-25.5	9.1	56.1	34.8	-25.7
2021	1-3	11.5	48.1	40.4	-28.9	13.7	47.7	38.6	-24.9	9.3	48.5	42.2	-32.9
	4-6	15.9	49.5	34.6	-18.7	19.4	46.8	33.8	-14.4	12.3	52.4	35.4	-23.1
	7-9	15.4	50.6	34.0	-18.6	20.9	49.2	29.9	-9.0	10.8	51.8	37.4	-26.6
	10-12	18.3	50.0	31.7	-13.4	22.8	47.1	30.1	-7.3	13.2	53.3	33.5	-20.3
2022	1-3	18.7	47.5	33.7	-15.0	25.0	46.2	28.8	-3.8	11.9	49.0	39.2	-27.3
	4-6	15.8	55.6	28.6	-12.8	20.8	56.6	22.6	-1.8	10.4	54.4	35.2	-24.8

2022年4-6月は見通し、その他は実績

製品販売価格DI

(ポイント)

期	全業種				うち製造業				うち非製造業				
	上昇	変わらず	下降	DI	上昇	変わらず	下降	DI	上昇	変わらず	下降	DI	
2020	10-12	10.6	63.0	26.4	-15.8	7.9	70.9	21.2	-13.3	11.9	59.1	28.9	-17.0
2021	1-3	12.1	65.6	22.3	-10.2	10.5	69.5	20.0	-9.5	12.9	63.7	23.4	-10.5
	4-6	17.4	62.4	20.2	-2.8	16.1	67.9	16.1	0.0	18.2	59.5	22.4	-4.2
	7-9	18.6	64.2	17.1	1.5	20.7	69.7	9.6	11.1	17.7	61.7	20.6	-2.9
	10-12	24.3	61.5	14.2	10.1	26.6	60.3	13.1	13.5	22.9	62.2	14.9	8.0
2022	1-3	29.1	56.8	14.1	15.0	36.1	53.4	10.5	25.6	25.1	58.7	16.2	8.9
	4-6	31.7	54.7	13.6	18.1	40.3	51.4	8.3	32.0	26.8	56.6	16.6	10.2

2022年4-6月は見通し、その他は実績

原材料仕入価格DI

(ポイント)

期	全業種				うち製造業				うち非製造業				
	上昇	変わらず	下降	DI	上昇	変わらず	下降	DI	上昇	変わらず	下降	DI	
2020	10-12	25.3	63.3	11.4	13.9	30.0	60.5	9.5	20.5	23.0	64.7	12.3	10.7
2021	1-3	33.6	60.2	6.2	27.4	39.7	54.3	6.0	33.7	30.6	63.2	6.3	24.3
	4-6	47.6	46.5	5.9	41.7	56.2	41.1	2.7	53.5	43.0	49.4	7.7	35.3
	7-9	51.1	44.1	4.8	46.3	64.0	35.4	0.5	63.5	45.1	48.1	6.8	38.3
	10-12	67.5	29.4	3.1	64.4	82.7	15.0	2.3	80.4	58.4	38.0	3.6	54.8
2022	1-3	71.8	24.8	3.5	68.3	86.3	12.8	0.9	85.4	63.4	31.6	5.0	58.4
	4-6	67.3	28.6	4.0	63.3	81.7	16.9	1.4	80.3	59.0	35.4	5.6	53.4

2022年4-6月は見通し、その他は実績

採算DI

(ポイント)

期	全業種				うち製造業				うち非製造業				
	好転	変わらず	悪化	DI	好転	変わらず	悪化	DI	好転	変わらず	悪化	DI	
2020	10-12	9.5	34.9	55.7	-46.2	11.1	32.8	56.1	-45.0	8.7	35.9	55.5	-46.8
2021	1-3	7.7	40.2	52.2	-44.5	9.1	43.1	47.7	-38.6	6.9	38.7	54.3	-47.4
	4-6	12.5	40.7	46.8	-34.3	15.1	42.9	42.0	-26.9	11.1	39.5	49.4	-38.3
	7-9	12.9	39.1	48.1	-35.2	17.6	38.3	44.1	-26.5	10.7	39.4	49.9	-39.2
	10-12	11.6	37.5	50.9	-39.3	14.5	35.0	50.5	-36.0	9.9	39.0	51.1	-41.2
2022	1-3	7.8	35.8	56.4	-48.6	6.9	35.3	57.8	-50.9	8.3	36.1	55.6	-47.3
	4-6	8.2	41.5	50.3	-42.1	10.1	38.5	51.4	-41.3	7.1	43.2	49.7	-42.6

2022年4-6月は見通し、その他は実績

資金繰りDI

(ポイント)

期	全業種				うち製造業				うち非製造業				
	好転	変わらず	悪化	DI	好転	変わらず	悪化	DI	好転	変わらず	悪化	DI	
2020	10-12	7.7	60.0	32.3	-24.6	9.6	59.0	31.4	-21.8	6.9	60.4	32.7	-25.8
2021	1-3	6.7	62.0	31.3	-24.6	7.7	63.8	28.6	-20.9	6.2	61.2	32.6	-26.4
	4-6	6.5	67.8	25.7	-19.2	7.3	72.5	20.2	-12.9	6.1	65.3	28.6	-22.5
	7-9	5.2	68.1	26.8	-21.6	7.5	71.7	20.9	-13.4	4.1	66.4	29.5	-25.4
	10-12	5.9	67.8	26.3	-20.4	9.4	62.3	28.3	-18.9	3.9	71.0	25.1	-21.2
2022	1-3	3.7	66.1	30.3	-26.6	4.2	67.1	28.7	-24.5	3.4	65.5	31.2	-27.8
	4-6	3.7	68.0	28.3	-24.6	6.0	67.1	26.9	-20.9	2.4	68.5	29.1	-26.7

2022年4-6月は見通し、その他は実績

借入れ難易感DI (ポイント)

期	全業種				うち製造業				うち非製造業				
	容易	変らず	困難	DI	容易	変らず	困難	DI	容易	変らず	困難	DI	
2020	10-12	15.3	72.8	11.8	3.5	16.4	74.3	9.3	7.1	14.8	72.1	13.0	1.8
2021	1-3	19.4	68.6	12.1	7.3	20.4	67.5	12.0	8.4	18.8	69.1	12.1	6.7
	4-6	14.6	72.5	12.9	1.7	15.5	70.4	14.1	1.4	14.1	73.6	12.3	1.8
	7-9	13.4	73.5	13.1	0.3	13.3	75.0	11.7	1.6	13.4	72.9	13.7	-0.3
	10-12	14.7	73.0	12.4	2.3	15.2	71.6	13.3	1.9	14.4	73.8	11.8	2.6
2022	1-3	13.4	72.1	14.5	-1.1	13.7	73.6	12.7	1.0	13.3	71.3	15.4	-2.1
	4-6	11.8	71.0	17.2	-5.4	14.7	72.0	13.3	1.4	10.2	70.4	19.4	-9.2

2022年4-6月は見通し、その他は実績

設備投資実施 (%)

期	全業種		うち製造業		うち非製造業		
	ある	なし	ある	なし	ある	なし	
2020	10-12	30.9	69.1	33.5	66.5	29.7	70.3
2021	1-3	29.2	70.8	37.2	62.8	25.1	74.9
	4-6	26.9	73.1	32.1	67.9	24.1	75.9
	7-9	29.6	70.4	39.6	60.4	25.1	74.9
	10-12	31.9	68.1	38.8	61.2	27.7	72.3
2022	1-3	31.4	68.6	41.0	59.0	25.8	74.2
	4-6	31.5	68.5	43.0	57.0	25.1	74.9

2022年4-6月は見通し、その他は実績

設備投資意欲DI (ポイント)

期	全業種				うち製造業				うち非製造業				
	上昇	変らず	下降	DI	上昇	変らず	下降	DI	上昇	変らず	下降	DI	
2020	10-12	6.9	43.2	49.9	-43.0	9.2	41.8	48.9	-39.7	5.7	43.9	50.4	-44.7
2021	1-3	7.3	47.7	45.0	-37.7	9.7	48.2	42.1	-32.4	6.1	47.5	46.5	-40.4
	4-6	9.8	51.5	38.7	-28.9	17.5	46.5	35.9	-18.4	5.7	54.1	40.2	-34.5
	7-9	11.1	52.9	36.0	-24.9	18.3	59.4	22.2	-3.9	7.8	49.9	42.3	-34.5
	10-12	14.2	59.1	26.7	-12.5	20.5	55.2	24.3	-3.8	10.4	61.4	28.2	-17.8
2022	1-3	11.0	55.6	33.4	-22.4	17.1	59.0	24.0	-6.9	7.4	53.7	38.8	-31.4
	4-6	12.2	56.8	31.0	-18.8	17.4	59.2	23.5	-6.1	9.2	55.4	35.4	-26.2

2022年4-6月は見通し、その他は実績

雇用状況DI (ポイント)

期	全業種				うち製造業				うち非製造業				
	過剰	変らず	不足	DI	過剰	変らず	不足	DI	過剰	変らず	不足	DI	
2020	10-12	11.2	58.0	30.8	-19.6	18.9	60.0	21.1	-2.2	7.5	57.0	35.6	-28.1
2021	1-3	11.5	59.8	28.7	-17.2	15.6	61.3	23.1	-7.5	9.5	59.1	31.4	-21.9
	4-6	9.7	64.2	26.0	-16.3	12.2	67.0	20.8	-8.6	8.4	62.7	28.9	-20.5
	7-9	7.4	60.6	32.0	-24.6	8.6	63.1	28.3	-19.7	6.8	59.5	33.7	-26.9
	10-12	6.5	56.2	37.3	-30.8	9.9	57.5	32.5	-22.6	4.5	55.4	40.1	-35.6
2022	1-3	6.2	56.0	37.8	-31.6	7.7	54.5	37.7	-30.0	5.3	56.9	37.8	-32.5
	4-6	5.4	55.6	39.0	-33.6	6.9	52.5	40.6	-33.7	4.6	57.4	38.1	-33.5

2022年4-6月は見通し、その他は実績

*DI について

DI (ディフュージョンインデックス) とは、各項目の選択肢の良い (好転・増加・上昇等) グループの百分構成比から悪い (悪化・減少・低下等) グループの百分構成比を差し引いて求めたもの。

例えば、景況DIのマイナスが大きくなると、景況感が悪いことを示しているが、変化の方向性をとらえ、傾向を見るという観点で、過去の期や次期との変化度 (差分) を求め、分析に利用しています。

今期トレンドシート(前期との差分)

*「仕入価格」は「前期との差分」が「プラス」は「悪化」、「マイナス」は「改善」を意味している。

令和4年1-3月期		1	2	3	4	5	6	7	8						
		景況	売上高	輸出	生産量	受注量	在庫量	販売価格	仕入価格	採算	資金繰り	借入れ難易感	設備投資実施	設備投資意欲	雇用
製造・非製造	合計	-16.8	-6.5	-7.7	-1.0	-7.0	-1.6	4.9	3.9	-9.3	-6.2	-3.4	-0.5	-9.9	-0.8
	製造業	-13.2	-5.6	-7.7	-2.2	-7.0	3.5	12.1	5.0	-14.9	-5.6	-0.9	2.2	-3.1	-7.4
	非製造業	-18.7	-6.7		2.9	-6.6	-7.0	0.9	3.6	-6.1	-6.6	-4.7	-1.9	-13.6	3.1
4区分	製造業	-13.2	-5.6	-7.7	-2.2	-7.0	3.5	12.1	5.0	-14.9	-5.6	-0.9	2.2	-3.1	-7.4
	建設業	-13.8	1.6		2.9	3.8	-16.3	-12.2	4.0	-2.2	-3.3	-6.1	1.6	-20.7	-2.6
	商業	-24.8	-5.6			-8.2	-2.3	-0.7	2.4	-2.2	-10.1	-3.9	-4.4	-10.4	0.5
	サービス業	-15.9	-10.2			-8.6		6.4	5.2	-9.9	-4.6	-3.9	-1.5	-13.1	6.0
業種別	食品	-22.4	-6.2	-47.2	-9.6	-22.5	-20.8	20.8	-28.6	2.4	-23.8	-18.1	16.2	-19.0	-19.4
	繊維・衣服	-12.0	0.0	5.1	-0.6	-2.0	-8.5	40.5	26.7	-14.8	-13.0	-12.5	6.5	6.8	-19.2
	木材・家具	-6.3	-7.7	-5.0	-7.7	11.9	7.7	11.5	-9.1	-28.7	-18.2	-7.7	4.2	1.5	-13.3
	紙・パルプ・印刷	-25.0	-19.1	-11.1	-0.3	0.0	-20.0	5.4	20.5	-24.1	-6.8	-4.1	0.0	-7.3	-11.3
	化学・プラスチック	-13.1	-18.7	-24.0	-14.6	-27.7	13.1	2.9	21.3	-31.5	-7.6	-5.5	-21.0	-28.1	-15.5
	窯業土石	3.6	-8.6	-4.3	3.6	0.1	22.2	17.9	3.5	-12.8	14.9	18.5	-10.7	14.2	-9.7
	金属製品	-9.1	-8.2	-4.3	0.7	-0.1	3.2	-2.0	-3.2	-24.8	-9.4	3.1	6.0	0.1	-1.5
	機械	-15.8	6.3	-0.4	1.0	-9.4	13.7	12.2	4.1	-3.6	-0.7	0.7	9.8	-2.6	1.3
	建設	-13.8	1.6		2.9	3.8	-16.3	-12.2	4.0	-2.2	-3.3	-6.1	1.6	-20.7	-2.6
	運輸・通信	-9.1	-5.6			-16.2		6.4	19.3	-10.0	5.1	3.0	5.8	1.6	-4.3
	卸売	-23.7	-4.0			-8.5	-13.1	10.6	16.6	-10.3	-19.6	4.7	-11.6	-8.2	-4.3
	小売	-13.1	-10.6			-6.0	3.9	-3.4	-1.1	4.4	0.6	-3.0	-1.8	-6.6	2.8
	飲食店	-80.9	13.8			-12.5	-0.9	-21.4	-23.2	-3.5	-28.5	-34.8	1.8	-32.4	6.6
	サービス(余暇関連)	-43.9	14.7			9.2		24.5	11.6	-26.9	-42.7	-1.8	-0.6	-32.0	23.2
サービス(企業関連)	-11.7	-16.0			-9.5		2.9	0.1	-6.3	0.8	-6.2	-3.2	-13.1	5.0	

今期トレンドシート(原数値)

*「仕入価格」は「前期との差分」が「プラス」は「悪化」、「マイナス」は「改善」を意味している。

令和4年1-3月期		1	2	3	4	5	6	7	8						
		景況	売上高	輸出	生産量	受注量	在庫量	販売価格	仕入価格	採算	資金繰り	借入れ難易感	設備投資実施	設備投資意欲	雇用
製造・非製造	合計	-32.5	-17.4	-7.7	-6.7	-22.2	-15.0	15.0	68.3	-48.6	-26.6	-1.1	31.4	-22.4	-31.6
	製造業	-17.8	-5.1	-7.7	-5.0	-2.8	-3.8	25.6	85.4	-50.9	-24.5	1.0	41.0	-6.9	-30.0
	非製造業	-41.0	-24.4		-12.5	-33.3	-27.3	8.9	58.4	-47.3	-27.8	-2.1	25.8	-31.4	-32.5
4区分	製造業	-17.8	-5.1	-7.7	-5.0	-2.8	-3.8	25.6	85.4	-50.9	-24.5	1.0	41.0	-6.9	-30.0
	建設業	-31.3	-10.9		-12.5	-25.4	-26.2	1.6	82.5	-39.1	-15.6	10.9	21.9	-28.6	-54.9
	商業	-56.0	-28.2			-41.5	-27.9	23.7	59.3	-56.3	-35.5	-8.2	20.6	-38.1	-24.8
	サービス業	-33.7	-26.2			-29.8		0.6	49.7	-43.6	-26.3	-2.2	30.9	-27.5	-30.6
業種別	食品	-28.6	0.0	-25.0	-9.6	-10.0	-33.3	33.3	71.4	-47.6	-23.8	-11.8	60.0	-19.0	-38.1
	繊維・衣服	-73.9	-33.3	-22.2	-29.1	-30.5	-34.8	16.7	91.7	-62.5	-41.6	-12.5	20.8	-45.5	-4.2
	木材・家具	9.1	0.0	-25.0	0.0	27.3	0.0	50.0	90.9	-36.4	-18.2	0.0	27.3	18.2	-36.4
	紙・パルプ・印刷	-25.0	-10.0	-11.1	-5.0	0.0	-20.0	10.0	75.0	-65.0	-25.0	5.0	50.0	-26.3	-25.0
	化学・プラスチック	0.0	-14.3	-35.8	-19.0	-19.0	0.0	33.3	95.2	-75.0	-25.0	-14.2	38.1	-19.0	-42.8
	窯業土石	-32.1	-40.8	-20.0	-42.8	-32.1	-22.2	25.0	75.0	-55.6	-37.0	-7.4	25.0	-3.6	-39.3
	金属製品	-9.1	18.2	13.1	25.0	21.8	16.1	33.3	93.9	-45.4	-21.2	6.2	53.1	6.0	-51.5
	機械	0.0	11.5	7.7	11.3	9.6	20.7	21.0	86.9	-38.7	-15.0	15.0	44.3	8.1	-17.7
	建設	-31.3	-10.9		-12.5	-25.4	-26.2	1.6	82.5	-39.1	-15.6	10.9	21.9	-28.6	-54.9
	運輸・通信	-17.7	3.0			-16.2		12.1	73.6	-50.0	-17.7	5.9	51.5	-21.2	-50.0
	卸売	-40.0	-24.4			-26.7	-41.0	31.1	68.9	-46.7	-33.3	-2.2	9.3	-27.3	-18.2
	小売	-63.8	-35.2			-56.8	-27.4	24.3	52.7	-58.1	-33.8	-1.3	23.6	-43.1	-28.3
	飲食店	-66.6	-6.2			-12.5	6.2	0.0	62.5	-75.0	-50.0	-56.3	37.5	-46.7	-26.7
	サービス(余暇関連)	-48.2	-18.6			-20.0		3.7	74.1	-51.9	-59.3	-18.5	38.5	-40.7	-18.5
サービス(企業関連)	-34.9	-35.8			-35.2		-3.2	37.9	-40.0	-21.6	-0.8	23.8	-26.2	-27.8	

来期トレンドシート(今期との差分)

*「仕入価格」は「前期との差分」が「プラス」は「悪化」、「マイナス」は「改善」を意味している。

令和4年4-6月期		1	2	3	4	5	6	7	8						
		景況	売上高	輸出	生産量	受注量	在庫量	販売価格	仕入価格	採算	資金繰り	借入れ難易感	設備投資実施	設備投資意欲	雇用
製造・非製造	合計	10.8	6.6	3.2	4.9	7.7	2.2	3.1	-5.0	6.5	2.0	-4.3	0.1	3.6	-2.0
	製造業	11.8	8.8	3.2	10.1	9.2	2.0	6.4	-5.1	9.6	3.6	0.4	2.0	0.8	-3.7
	非製造業	10.5	5.3		-13.3	6.8	2.5	1.3	-5.0	4.7	1.1	-7.1	-0.7	5.2	-1.0
4区分	製造業	11.8	8.8	3.2	10.1	9.2	2.0	6.4	-5.1	9.6	3.6	0.4	2.0	0.8	-3.7
	建設業	-16.4	-16.1		-13.3	-6.9	-4.9	-3.2	-1.6	-1.5	-6.2	-4.5	-4.7	-11.1	2.5
	商業	18.6	11.1			10.4	5.9	4.4	-7.4	7.4	2.1	-11.0	0.5	6.3	-2.1
	サービス業	13.9	8.3			8.7		0.5	-4.7	4.9	2.6	-5.1	-0.1	10.1	-1.0
業種別	食品	28.6	19.1	25.0	28.6	25.0	14.3	-3.3	13.6	-14.3	9.5	5.6	3.2	14.0	-4.0
	繊維・衣服	33.0	4.1	-7.8	8.3	21.8	8.7	8.3	-8.4	16.7	4.1	0.0	-12.5	26.4	0.0
	木材・家具	-18.2	9.1	-8.3	18.2	-9.1	9.1	10.0	-9.1	9.1	9.1	9.1	-9.1	-9.1	0.0
	紙・パルプ・印刷	14.5	0.0	0.0	-5.0	-15.0	-10.0	40.0	0.0	40.0	5.0	-5.0	-20.0	-7.0	0.0
	化学・プラスチック	10.0	23.8	14.4	28.5	28.5	-14.3	-4.7	-4.7	10.0	-10.0	4.7	14.3	4.0	0.0
	窯業土石	14.3	33.7	20.0	32.1	28.6	14.8	25.0	7.1	7.4	3.7	3.7	19.4	-3.6	3.5
	金属製品	6.1	3.0	-8.9	-9.4	-6.2	-9.4	-7.5	-18.1	18.1	6.0	2.9	4.5	-6.0	-3.0
	機械	4.8	-3.3	-5.2	1.8	3.5	3.0	-0.1	-9.5	1.6	3.4	-4.8	3.2	-4.8	-11.8
	建設	-16.4	-16.1		-13.3	-6.9	-4.9	-3.2	-1.6	-1.5	-6.2	-4.5	-4.7	-11.1	2.5
	運輸・通信	14.8	-5.9			12.9		-5.8	-22.1	6.2	-9.6	-8.9	4.8	15.1	0.0
	卸売	0.0	6.6			0.0	13.7	4.5	-4.5	6.7	0.0	-11.4	12.9	2.3	-2.7
	小売	20.1	13.6			14.9	5.2	-1.4	-10.8	5.4	4.1	-12.9	-4.2	6.0	3.3
	飲食店	66.6	12.4			18.7	-12.4	31.3	0.0	18.7	0.0	0.0	-12.5	20.1	-26.6
	サービス(余暇関連)	33.4	14.8			16.2		4.0	-12.5	5.7	13.1	-4.6	-15.4	14.8	-0.7
サービス(企業関連)	9.2	11.0			6.2		1.5	1.8	4.2	3.7	-4.2	2.0	7.6	-1.7	

来期トレンドシート(原数値)

*「仕入価格」は「前期との差分」が「プラス」は「悪化」、「マイナス」は「改善」を意味している。

令和4年4-6月期		1	2	3	4	5	6	7	8						
		景況	売上高	輸出	生産量	受注量	在庫量	販売価格	仕入価格	採算	資金繰り	借入れ難易感	設備投資実施	設備投資意欲	雇用
製造・非製造	合計	-21.7	-10.8	-4.5	-1.8	-14.5	-12.8	18.1	63.3	-42.1	-24.6	-5.4	31.5	-18.8	-33.6
	製造業	-6.0	3.7	-4.5	5.1	6.4	-1.8	32.0	80.3	-41.3	-20.9	1.4	43.0	-6.1	-33.7
	非製造業	-30.5	-19.1		-25.8	-26.5	-24.8	10.2	53.4	-42.6	-26.7	-9.2	25.1	-26.2	-33.5
4区分	製造業	-6.0	3.7	-4.5	5.1	6.4	-1.8	32.0	80.3	-41.3	-20.9	1.4	43.0	-6.1	-33.7
	建設業	-47.7	-27.0		-25.8	-32.3	-31.1	-1.6	80.9	-40.6	-21.8	6.4	17.2	-39.7	-52.4
	商業	-37.4	-17.1			-31.1	-22.0	28.1	51.9	-48.9	-33.4	-19.2	21.1	-31.8	-26.9
	サービス業	-19.8	-17.9			-21.1		1.1	45.0	-38.7	-23.7	-7.3	30.8	-17.4	-31.6
業種別	食品	0.0	19.1	0.0	19.0	15.0	-19.0	30.0	85.0	-61.9	-14.3	-6.2	63.2	-5.0	-42.1
	繊維・衣服	-40.9	-29.2	-30.0	-20.8	-8.7	-26.1	25.0	83.3	-45.8	-37.5	-12.5	8.3	-19.1	-4.2
	木材・家具	-9.1	9.1	-33.3	18.2	18.2	9.1	60.0	81.8	-27.3	-9.1	9.1	18.2	9.1	-36.4
	紙・パルプ・印刷	-10.5	-10.0	-11.1	-10.0	-15.0	-30.0	50.0	75.0	-25.0	-20.0	0.0	30.0	-33.3	-25.0
	化学・プラスチック	10.0	9.5	-21.4	9.5	9.5	-14.3	28.6	90.5	-65.0	-35.0	-9.5	52.4	-15.0	-42.8
	窯業土石	-17.8	-7.1	0.0	-10.7	-3.5	-7.4	50.0	82.1	-48.2	-33.3	-3.7	44.4	-7.2	-35.8
	金属製品	-3.0	21.2	4.2	15.6	15.6	6.7	25.8	75.8	-27.3	-15.2	9.1	57.6	0.0	-54.5
	機械	4.8	8.2	2.5	13.1	13.1	23.7	20.9	77.4	-37.1	-11.6	10.2	47.5	3.3	-29.5
	建設	-47.7	-27.0		-25.8	-32.3	-31.1	-1.6	80.9	-40.6	-21.8	6.4	17.2	-39.7	-52.4
	運輸・通信	-2.9	-2.9			-3.3		6.3	51.5	-43.8	-27.3	-3.0	56.3	-6.1	-50.0
	卸売	-40.0	-17.8			-26.7	-27.3	35.6	64.4	-40.0	-33.3	-13.6	22.2	-25.0	-20.9
	小売	-43.7	-21.6			-41.9	-22.2	22.9	41.9	-52.7	-29.7	-14.2	19.4	-37.1	-25.0
	飲食店	0.0	6.2			6.2	-6.2	31.3	62.5	-56.3	-50.0	-56.3	25.0	-26.6	-53.3
	サービス(余暇関連)	-14.8	-3.8			-3.8		7.7	61.6	-46.2	-46.2	-23.1	23.1	-25.9	-19.2
サービス(企業関連)	-25.7	-24.8			-29.0		-1.7	39.7	-35.8	-17.9	-5.0	25.8	-18.6	-29.5	